



効率的な多置換含窒素ヘテロ環化合物の合成 有機合成化学

技術分野分類 5302：合成化学

技術キーワード (3)：ファインケミカルズ

産業分類 E-16：化学工業

内 容	概 要	医薬品や農薬の合成に欠くことのできない生物活性化合物の探索合成や、新規有機系材料創出を志向したアルキニルイミンへの共役付加反応、およびベンゾニトリル誘導体への求核付加反応を活用した新規含窒素ヘテロ環化合物合成法の開発を行っています。
	従来技術・競合技術との比較（優位性）	入手容易な出発物質から望む置換基を導入することができるため、様々な置換基を有する含窒素ヘテロ環化合物を短工程でより効率的に合成することができます。
	本技術の有用性	入手容易な出発物質から環境負荷の低い試薬を用い、効率的に多種多様な含窒素ヘテロ環化合物の合成を行うことができます。
関連情報 (図・表・写真等)		<p>アルキニルイミン</p> <p>アミノピリジン</p> <p>α-カルボリン</p> <p>2-ピリドン</p> <p>ビスクロ-2-ピリドン</p> <p>ベンゾニトリル誘導体</p> <p>イソキノリン</p> <p>キナゾリン</p> <p>$X = CH_2 \text{ or } NR^3$</p> <p>$TiI_4$</p> <p>http://www.fine.chem.mie-u.ac.jp</p>
適用可能製品		医薬品や農薬の中間体合成、新しい生物活性化合物の探索、ならびにファインケミカルズ中間体の合成とその製法を提供します。
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	八谷 巖 三重大学大学院工学研究科 分子素材工学専攻 有機精密化学研究室・教授
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	三重大学学術情報部社会連携チームリエゾン担当 059-231-9743/059-231-5722 liaison-c@crc.mie-u.ac.jp

■知的財産

登録 JP 5645430 チオフェン化合物の製造方法、登録 JP 5393366 チオフェン化合物の製造方法、登録 JP 4756185 強誘電性液晶化合物、登録 JP 4547470 光学活性なジリシノール酸グリセロール及びその製造方法

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2019 年 12 月 6 日